



三原市長  
天満祥典

明けましておめでとうございます。皆様には、希望あふれる新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、平素から、市政運営に格別のご支援とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、昨年4月の就任以降、各所で開催されました数多くの行事へ参加させていただきました。どの行事も熱心に取り組みされており、関係者の皆様の熱意に感動するとともに、活気あるまちづくりの実現にも大きな可能性を感じたところでございます。

また、昨年は市内の工業団地に3社が立地し、新たに2社の進出が決定しました。今後も、温暖な気候や交通便利性の高さなど本市の優位性を訴え、県との連携を図りながら、新たな工業団地の造成や企業誘致を進め、既存企業の振興や就業支援と併せて、雇用の拡大に努めてまいります。

さらに、昨年10月には道の駅「みはら神明の里」の来場者が100万人を突破いた

しました。改装し、好評を博しております道の駅「よがんす白童」とともに、情報発信拠点として積極的に三原の魅力を発信し、観光と交流の活性化をめざしてまいります。

本年は、新市誕生10年目の節目の年でございます。合併以来、「海・山・空 夢ひらくまち」の理念のもとに進めてまいりました長期総合計画も、平成26年度が最終年度となります。本年は、その締めくくりに年として「元氣な三原」の実現に向けてまい進するとともに、平成27年度からの新たなまちづくりの指針となる次期長期総合計画の策定作業を進めてまいります。

引き続き、「行財政改革」と「活性化」を両輪とし、市政運営に一層努力してまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

今年一年が、皆様と本市にとりまして、一層の飛躍の年となりますよう祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



三原市議会議員長  
分野達見

新年明けましておめでとうございます。皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

また、平素から議会活動に対して温かいご指導とご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年4月に市議会議員選挙が行われ、平成17年3月の合併以来、3期目の市議会がスタートしました。

本市におきましては、依然として税収減による厳しい財政状況の中、多くの課題を抱えておりますが、議会としては山積する課題について、共通の認識の上に立って議論を尽くし、その中で最大公約数を探ってまいりたいと考えております。

引き続き、二元代表制の一翼を担う機関として、市政の事務執行を監視する機能と、市民の意見を市政に反映させた政策の立案と提言機能を十分に発揮し、本市の意思決定機関としての責任を果たす所存で

ございます。

また、昨年、市議会において、議員は市民からの厳粛な信託を受けた全体の代表者及び奉仕者であることを自覚し、自らの行動を厳しく律するため、政治倫理に関する規律の基本事項を定めた三原市議会議員政治倫理条例を制定して、政治倫理の確立と向上を図っているところでございます。

さらに、平成24年から施行されております三原市議会基本条例の具体的な運用について、現在議論を進めており、さらなる議会の活性化を図ることにより、皆様のご意見やご要望を把握し、開かれた議会を実現してまいりたいと考えております。

新春にあたり、今後とも、皆様からの幅広いご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして幸せで実り多く、大いなる飛躍の年となりますことをお祈りし、新年のごあいさつといたします。



米田山中腹(糸崎町)から朝日に照らされた市街を望む

新年のごあいさつ